

	内容	留意事項
準備工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両カバンの準備</li> <li>・アルコールチェックを全員に実施</li> <li>・体温測定</li> <li>・作業打ち合わせ(KY活動)各基地に体制と予報の確認</li> <li>・車両点検の実施</li> <li>・雪氷基地にて待機</li> <li>・雪氷本部より要請があったら出動する</li> <li>・梯団を組む各車両乗務員と作業打合せを行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両カバン内業務用プレート鍵の有無確認</li> <li>・飲酒運転が絶対にならないよう作業を行う</li> <li>・各自体調管理を行う</li> <li>・リスクアセスメントによる危険予知訓練の実施</li> <li>・異常がある場合報告し指示を仰ぐ</li> <li>・運行前点検各装備のチェック搭載備品の有無確認(積荷の飛散防止確認)</li> <li>・速やかに出動できる体制をとる</li> <li>・作業指示を確認する</li> <li>・作業指示の再確認を徹底しトランシーバーのチャンネル確認をする</li> </ul>
作業中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無線開局を雪氷本部とする</li> <li>・字幕の確認</li> <li>・作業現場に出発する</li> <li>・前方作業車と交信をし通行車両に注意し作業を開始する</li> <li>・<b>冬用タイヤ規制・チェーン規制によりできたノーズ間の梯団作業車は積雪状況により異なるが本部にて判断し台数は確定する【上り線:MT西・AT東 下り線:AT東・ET西 各IC本線の追い越し】</b> 手順は別紙資料による</li> <li>・車両管理システム(VIPS)の使用</li> <li>・作業中の安全車間距離を確保する</li> <li>・作業後の路面状況及び天候等を雪氷本部に無線を入れる</li> <li>・各基地に到着したら雪氷本部に無線を入れ以後の指示を仰ぐ</li> <li>・雪氷本部に無線を入れ閉局をする</li> <li>※チェーン装着規制時でチェーン装着車両は明かり間の作業は行わない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各車両の乗務員全員に作業内容の周知徹底</li> <li>・本部からの変更指示は後尾警戒乗務員の指示による作業で行う</li> <li>・上段:作業中 下段:追い越し禁止 LED車両:作業中/追い越し禁止</li> <li>・交通量に注意し制限速度を守る事:後方確認をしっかり行い車間距離をしっかりとる</li> <li>・料金所前の横断には一般車両の通行を確認し接触等には注意する</li> <li>・後続車両の車間距離を確認する:圏原からの出発は誘導員の合図による(圏原からの出発車両は誘導員と合図の打ち合わせ確認を行う)</li> <li>・<b>車両管理システム(VIPS)を使用する【作業内容に伴い切り替えを行う】使用しないときは確実に電源を切ること</b></li> <li>・散布状況の確認をする</li> <li>・投排雪禁止区間の速度に注意する</li> <li>・時間に余裕があればマイクロ連絡でも良い</li> <li>・車両の燃料等注意する</li> <li>・ウレタンゴム・エッジの摩耗状況に注意する</li> <li>※作業指示を本部へ確認すること (例:下り線網掛反転路にて反転後、上り線を兼用除雪など)</li> </ul>
後片付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用車両の給油・洗車・片づけの確認をする</li> <li>・車両カバンの返納</li> <li>・ホッパー内の洗車時に高所からの転落</li> <li>・散水車の洗車</li> <li>・終礼の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運行後点検各装備のチェック搭載備品の有無確認</li> <li>・車両カバン内業務用プレート鍵の有無確認をしてもらう事</li> <li>・洗車手順書により</li> <li>・タンク内の洗浄は高所作業になるため安全帯を必ず使用し足元を注意し作業を実施する</li> <li>・リスクアセスメントによる危険予知訓練により実施</li> <li>(作業報告書を担当者に提出する)</li> </ul>

**注意事項**

- ・飲酒運転禁止
- ・有資格者の確認及び資格書の携帯
- ・保護具の完全着用
- ・**1人作業の禁止**

**参考資料**

※パターン1~3までの例としてありますが、台数等は本部により指示をする。

パターン1:除雪車1台・湿塩散布車1台・散水車1台・後尾警戒1台・追い上げ1台・閉鎖班1台計 5台

パターン2:除雪車2台・湿塩散布車2台・散水車1台・後尾警戒2台・追い上げ1台・閉鎖班1台計 9台

パターン3:除雪車3台・湿塩散布車3台・散水車2台・後尾警戒3台・追い上げ1台・閉鎖班1台計 13台

作業編成(標準)	員数	資機材
責任者	1名	湿塩散布車(2名)
作業員	5名	除雪車(2名)
		後尾警戒車(2名)

安全器具・保護具確認

ヘルメット・反射(自発光)チョッキ・反射スパッツ  
発煙筒・黄旗・警笛/安全帯